

ことり

vol.11

令和7年6月

特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘

☆花見の様子 ～ 満開な桜に皆さんの笑顔も満開 ～



☆行事の様子

キトキト！な魚をゲットするわよー



☆施設長 こぼれ話

施設長 紙谷 達也

鳳寿荘に入所されている方々は、奥能登で生活をされてきた方がほとんどです。

奥能登には地域ごとに独特の方言があり、金沢や七尾とも、場合によっては能登町の方言が輪島ではわからないということすらあります。能登町出身の私は珠洲市の方言は少し違うと思っていますし、他県から嫁いできた方からは、方言に苦労したというお話を聞くこともしばしばあります。能登や奥能登の方言は「かやる（ころぶ）」や「いいたいまま（言いたい放題）」、「ぼれる（壊れる）」、「きのどくな（ありがとう）」、「だいすきな（とても良い）」など独特の言い回しも多くあり、地元の人同士の会話では、普通にしゃべっているつもりが、まるでけんかをしているようだという事もよく聞きます。ですので、言い方に気を付けることがとても大切で、職員の皆さんには特に気を付けてもらいつつ鳳寿荘では、方言による介護や見守りを奨励しています。

利用者の皆さんが気軽に方言でしゃべることができ、気楽だと思ってもらえる施設を目指していきたいと思いますわいね。

★ 新規採用職員紹介 ★



介護職員 船田 育矢

今年から、お世話になります。介護の技術を学び、将来に生かしていきたいと考えています。分からない事は多いですが頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



介護職員 竹中 昭子

鳳寿荘を退職し、1年間、日本各地を周遊してきました。心機一転新たな気持ちで元気な間は頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



看護職員 石脇 親米

今までの経験を生かして、利用者様のお役に立てるよう頑張ります。



右記QRコードをお持ちのスマートフォンで読み込むとホームページをご覧いただけます。



ことり

vol.11

令和7年6月

藤波デイサービスセンター

～ 藤波デイでのひととき ～



今年もたくさんの笑顔に出会えますように(*^-^*)

～ あれから2回目の春❀ ～



ご夫婦で❀「感無量です（夫）」



桜もつつじもきれいでした！



はい、チーズ📷



〈藤波デイ大運動会〉

～ 心ひとつにワン・ツー・スリー ～



「あれ～、1つだけ!？」



「やったね！」息ぴったり!!

～ 新聞足こぎリレー ～



「よーいドン！」



ばんざーい!! トロフィー、重たいぞー!

☆施設長 こぼれ話

施設長 紙谷 達也

鳳寿荘に入所されている方々は、奥能登で生活をされてきた方がほとんどです。

奥能登には地域ごとに独特の方言があり、金沢や七尾とも、場合によっては能登町の方言が輪島ではわからないということすらあります。能登町出身の私は珠洲市の方言は少し違うと思っていますし、他県から嫁いできた方からは、方言に苦労したというお話を聞くこともしばしばあります。能登や奥能登の方言は「かやる（ころぶ）」や「いいたいまま（言いたい放題）」、「ぼれる（壊れる）」、「きのどくな（ありがとう）」、「だいすきな（とても良い）」など独特の言い回しも多くあり、地元の人同士の会話では、普通にしゃべっているつもりが、まるでけんかをしているようだということもよく聞きます。ですので、言い方に気を付けることがとても大切で、職員の皆さんには特に気を付けてもらいつつ鳳寿荘では、方言による介護や見守りを奨励しています。

利用者の皆さんが気軽に方言でしゃべることができ、気楽だと思ってもらえる施設を目指していきたいと思いますわいね。

右記QRコードをお持ちのスマートフォンで
読み込むとホームページをご覧いただけます。



ことり

vol.11

令和7年6月

養護老人ホーム石川県鳳寿荘

☆お花見での様子

青空とピンクの桜がとても眩しい！！



☆山菜取りの様子

「我ら、ワラビ採り名人！」「収穫物の世話はお任せを」



☆習字クラブの様子

「私が一番上手！？」「俺の方がカッコよく書けたぞ！」



☆売店での様子

「今日は何を買おうかな！？」「あれもこれも欲しい！！」



☆施設長 こぼれ話

施設長 紙谷 達也

鳳寿荘に入所されている方々は、奥能登で生活をされてきた方がほとんどです。

奥能登には地域ごとに独特の方言があり、金沢や七尾とも、場合によっては能登町の方言が輪島ではわからないということすらあります。能登町出身の私は珠洲市の方言は少し違うと思っていますし、他県から嫁いできた方からは、方言に苦労したというお話を聞くこともしばしばあります。能登や奥能登の方言は「かやる（ころぶ）」や「いいたいまま（言いたい放題）」、「ほれる（壊れる）」、「きのどくな（ありがとう）」、「だいすきな（とても良い）」など独特の言い回しも多くあり、地元の人同士の会話では、普通にしゃべっているつもりが、まるでけんかをしているようだということもよく聞きます。ですので、言い方に気を付けることがとても大切で、職員の皆さんには特に気を付けてもらいつつ鳳寿荘では、方言による介護や見守りを奨励しています。

利用者の皆さんが気軽に方言でしゃべることができ、気楽だと思ってもらえる施設を目指していきたいと思いますわいね。

右記QRコードをお持ちのスマートフォンで読み込むとホームページをご覧ください。

